

## 競技注意事項

1 本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項による。

### 2 競技場使用上の注意

- (1) 練習は、雨天練習場を利用すること。時間帯によってバックストレートも開放する。投てき種目の練習は、競技開始前に競技役員の指示に従って行うこと。尚、雨天練習場では、走路の途中で止まったり、走路の途中からスタートしたりするような練習は行わないこと。
- (2) 招集所付近及び雨天走路での場所の占有はしないこと。また、荷物を置いたままにしてある場合は、撤去することもあるので注意すること。
- (3) レーンを使用する競技では、競技者の安全のために、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- (4) マナーを守り、ゴミの処理、貴重品管理に留意し、ゴミは持ち帰ること。

### 3 招集について

- (1) 招集場所は、100mスタート付近に設け、プログラムに記載の時間帯に行うこと。
- (2) 招集場所での受付は本人が行い、その際ナンバーカード及びスパイクの確認を受けること。尚、招集時間に遅れた者は失格とする。

### 4 リレーについて

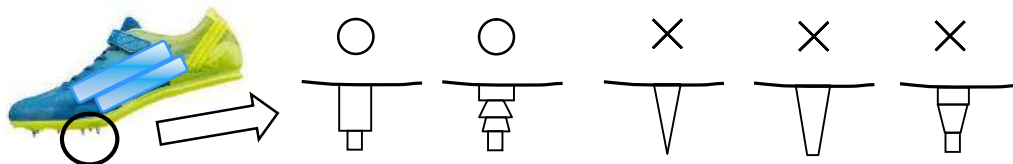
- (1) リレーに出場するチームは、プログラムに記載の時間帯にオーダー用紙を招集場所に提出し、競技開始15分前までに各走者は自分のスタート地点に集合すること。
- (2) マークは各校で用意し、終了後必ず撤収すること。

### 5 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは、横24cm以内×縦16cm以内、またはB5の大きさと、胸部・背部につけること。跳躍種目の競技者は、胸部または背部のいずれかでもよい。

### 6 シューズについて

- (1) スパイクピンは、二段平行ピン又は三段ピンのみを使用とし、長さは、トラック・フィールドともに、7mm以下とする。ニードルピン、ピラミッド型ピン、固定ピン、グリップピン等の使用は禁止する。



- (2) 靴底の厚さは、次の通りとする。

種目	ソールの最大の厚さ
フィールド種目	20mm
800m未満のトラック種目 (ハードルも含む)	20mm
800m以上のトラック種目	25mm

## 7 競技方法

(1) ハードルの規格は、次のとおりとする。

高校・一般男子 1 1 0 mH	高さ 1.067m	インターバル 13.72m-9.14m-14.02m
中学男子 1 1 0 mH	高さ 0.914m	インターバル 13.72m-9.14m-14.02m
高校・一般女子 1 0 0 mH	高さ 0.838m	インターバル 13.00m-8.50m-10.50m
中学女子 1 0 0 mH	高さ 0.762m	インターバル 13.00m-8.00m-15.00m

(2) 走り高跳びのバーの上げ方は、次の通りとする。

高校・一般男子走り高跳び	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75
中学男子走り高跳び	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55
高校・一般女子走り高跳び	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55
中学女子走り高跳び	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35

(3) 走り幅跳び・砲丸投げは、全員計測する。

(4) 砲丸の仕様は、次の通りとする。

	中学女子	高校女子	中学男子	高校男子	一般男子
砲丸重量	2.72Kg	4.00Kg	5.00Kg	6.00Kg	7.26Kg

## 8 その他

(1) 進行によって、競技開始時刻の変更もあり得るので、放送等に十分注意すること。

(2) 体育館入口付近や、スポーツセンター周辺でのウォームアップ等は行わないこと。

(3) ランニングシャツ・Tシャツ等の裾は、パンツの中に入れて競技すること。

(4) 応急処置は主催者側で行うが、その後の治療は本人負担とする。

(5) 大和駅⇄スポーツセンター 間での歩行マナーを守ってください。